

コイズミ学習デスク 組立説明書（保証書付き）

このたびはコイズミ学習デスクをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立てしてください。
- 事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立てしてください。
- 使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
- 組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立ていただくために、大切に保存してください。
- 文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

組立説明書のマークについて

- この説明書には下記のマークを付けています。
 - ⚠ 気をつけていただきたい注意内容
 - 🚫 行ってはいけない禁止内容
 - ❗ 必ず行っていただきたい指示内容
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は、大切に保存してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

＜目次＞

1 スタイル一覧表	P2～P3	7 ライトの取付け方法	P14
2 デスクの組立て方法	P4～P5	8 コンセントボックスの取付け方法	P14
3 チェストの組立て方法	P6～P7	9 ランドセルハンガー カバンフックの取付け方法	P14
4 シェルフの組立て方法	P8～P12	10 キズ防止 プロテクターの取付け方法	P15
5 デスクとシェルフの連結方法	P13	11 アジャスターの調整方法	P15
6 本立ての取付け方法	P13	12 各種キャップの取付け方法	P15

＜品番＞

LDL-070 NS LDL-170 WT



必ず2人以上で作業を
おこなってください。

1 スタイル一覧表

スタディアップデスクは用途に合わせて 10 種類のスタイルに組み立てることができます。

どのスタイルにするか決めてから、下記の順に組み立ててください。

2 デスクの組立て方法

P4～P5



3 チェストの組立て方法

P6～P7



4 シェルフの組立て方法

P8～P12



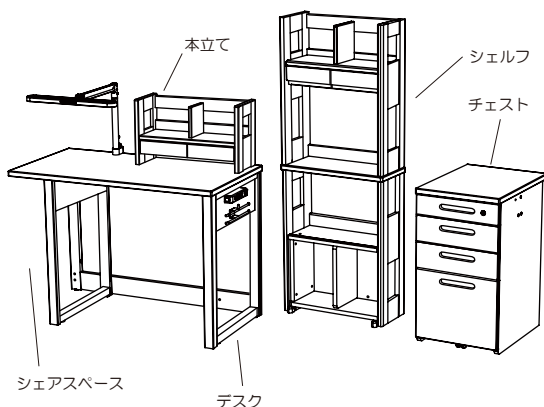
5 デスクとシェルフの連結方法

P13

First Living Style

ファーストリビングスタイル

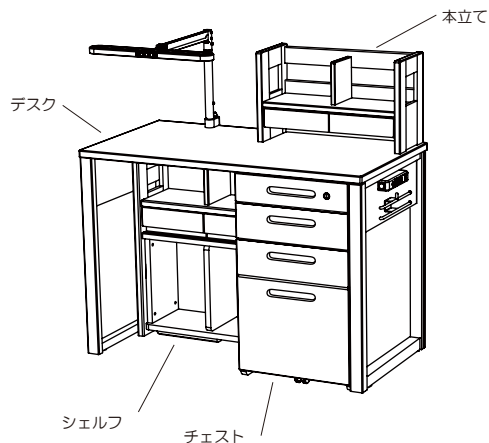
LDでスッキリと



Compact Style

コンパクトスタイル

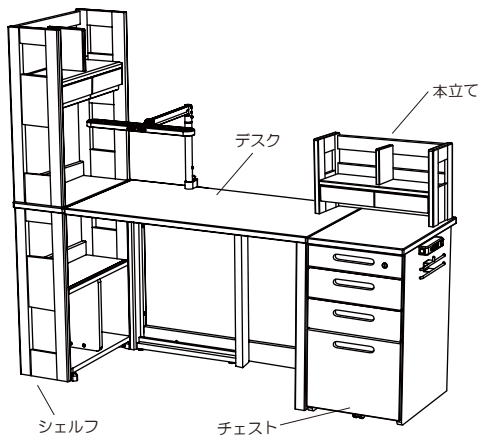
省スペース



Unit Wide Style

ユニットワイドスタイル

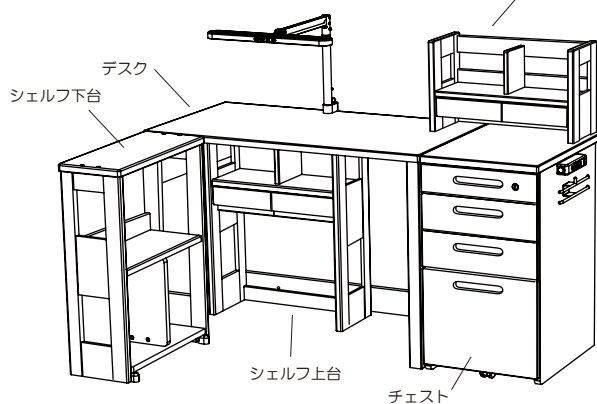
足下をゆったりと



Unit L Style

ユニットエルスタイル

コーナーでL型に

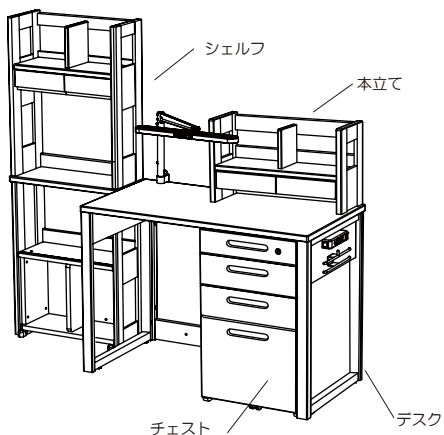


※シェルフ上台は、縦向きに置くこともできます。

Separate Style

セパレートスタイル

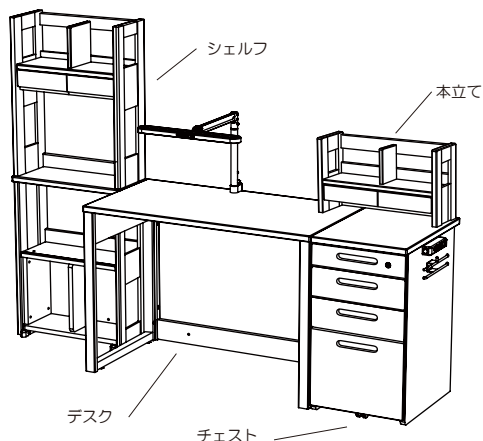
デスクとシェルフを自由に



Separate Wide Style

セパレートワイドスタイル

本格書斎として





P6 ~ P7

- 3 -

2 デスクの組立て方法

①必ず2人以上で作業をおこなってください。

※デスクはご使用されるスタイルにより下図の3つの組み立て方法があります。

P2・P3のスタイル一覧表をご覧の上、どのスタイルにするか決めてから、スタイルに応じたデスクの組立てをおこなってください。

Compact Style
コンパクトスタイル

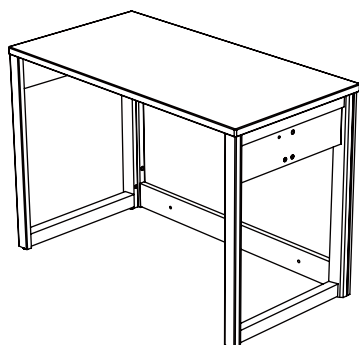
Wide Style
ワイドスタイル

Super Wide Style
スーパーワイドスタイル

Unit L Style
ユニットエルスタイル

Separate Wide Style
セパレートワイドスタイル

Separate Style
セパレートスタイル

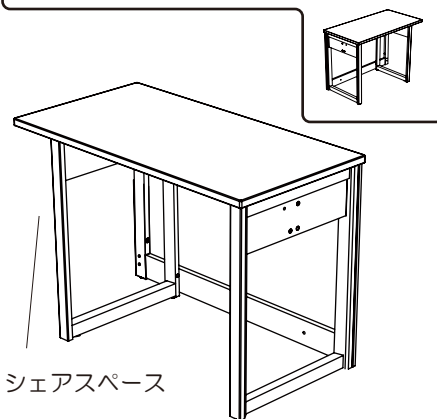


スタンダードデスク

First Living Style
ファーストリビングスタイル

Living Style
リビングスタイル

※左右対称に組立することも可能です。

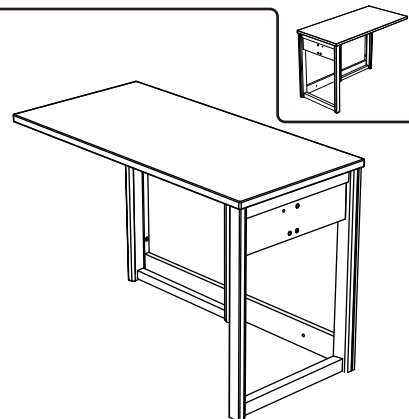


リビングデスク

Unit Style
ユニットスタイル

Unit Wide Style
ユニットワイドスタイル

※左右対称に組立することも可能です。



ユニットデスク

■デスク付属品

A ボルト(M6×90mm)	B ボルト(M6×50mm)	C ボルト(M6×35mm)	D ランドセルハンガー	E ボルト(M6×16mm)	F カバンフック	G トラスボルト(M6×25mm)
KSK6BU690	KSK6BU650	KSK6BU635	TIT4KFRAN	KSK6BJ616	SZC4KF20V SZC4KF20R	KSK6BW625
×3	×6	×6	×1	×2	×1	×1
H コンセントボックス	I ボルト(M6×35mm)	J 穴かくしキャップ	K ナット用キャップ	L ボルト用キャップ		
KRE5SW16U KRE5SW16K	KSK6BU635	SZC9AC18V SZC9AC18R	SZC4DC17V SZC4DC17R	SZC4BC19V SZC4BC19R		
×1	×1	×25	×25	×5		

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。キャップ類・コンセントボックスは、上段がNS色用、下段がWT色用の部品品番となります。

⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。

→お子様が飲み込むことがあります。

⚠ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。

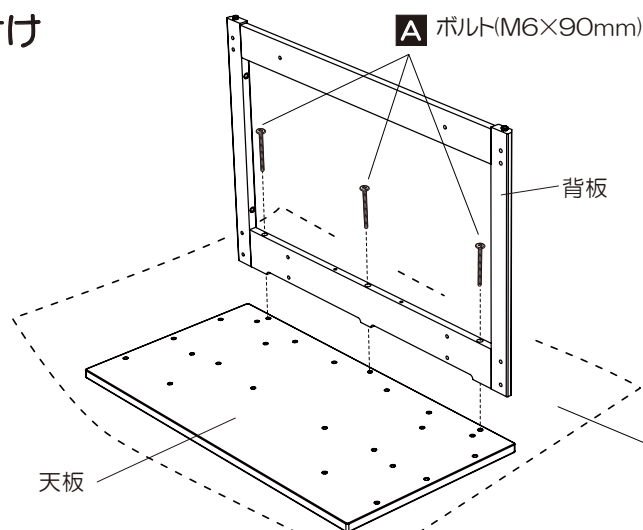
→部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

⚠ 下記部品の取付け方法は別ページに記載されております。

- コンセントボックス……………P14
- ランドセルハンガー ……………P14
- カバンフック……………P14
- キャップ類……………P15

全デスク共通

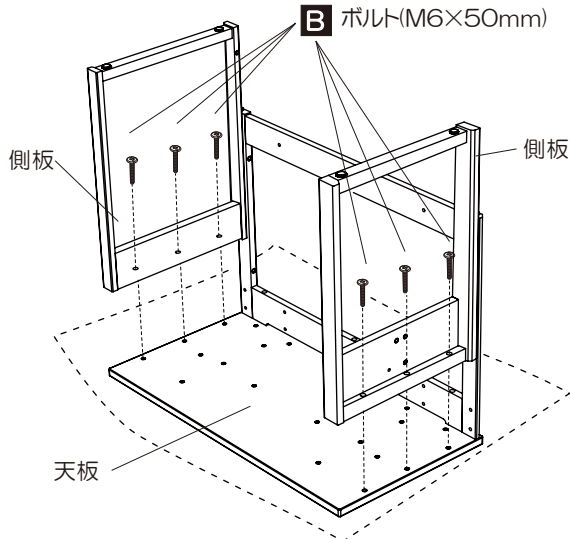
①天板と背板の組付け



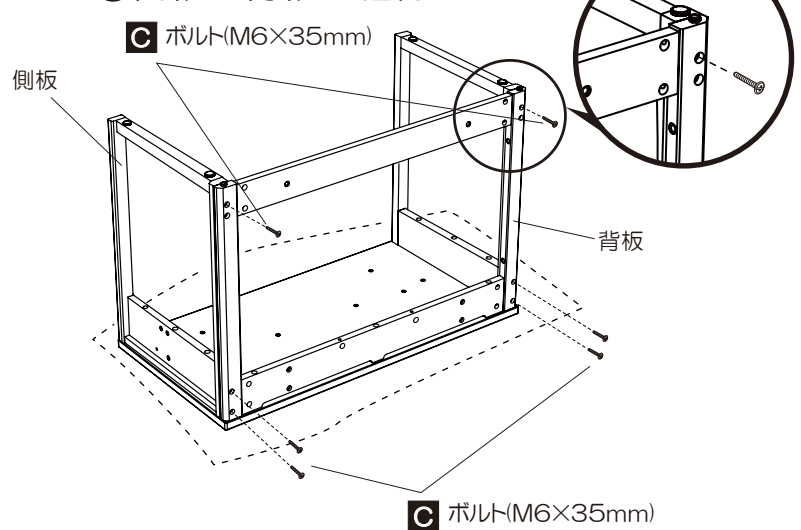
⚠ 床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。

スタンダードデスク

②天板と側板の組付け



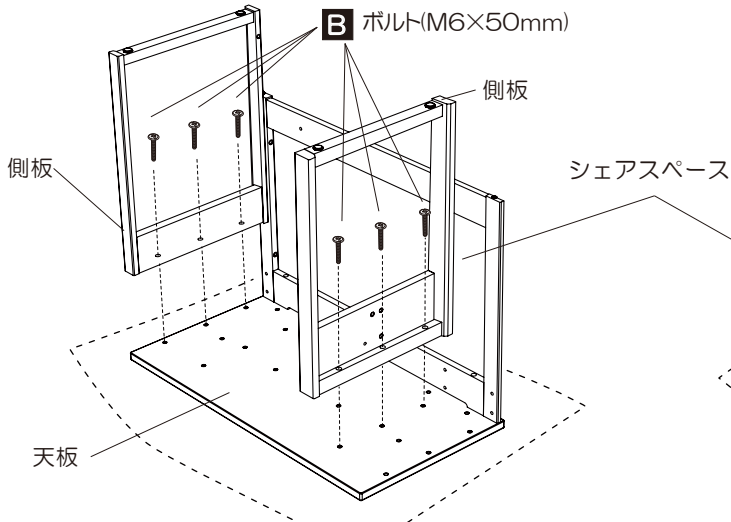
③側板と背板の組付け



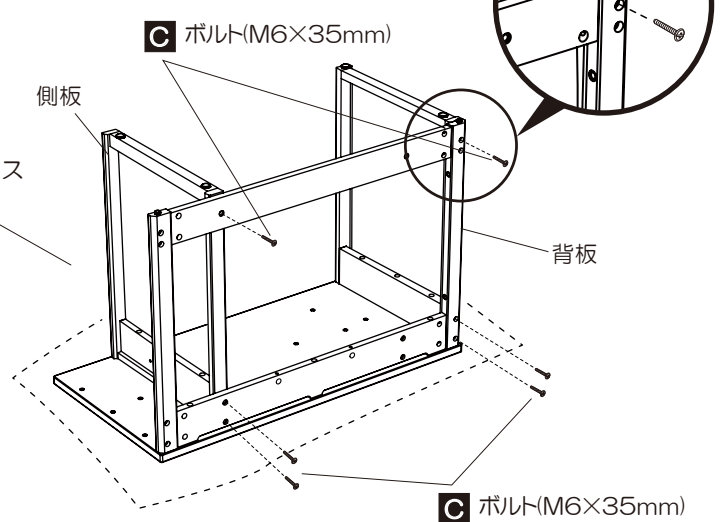
リビングデスク

※下記説明は向かって左にシェアスペースがくる組立図になっております。
シェアスペースを右に開けたい場合はイラストと左右対称に組立してください。

②天板と側板の組付け



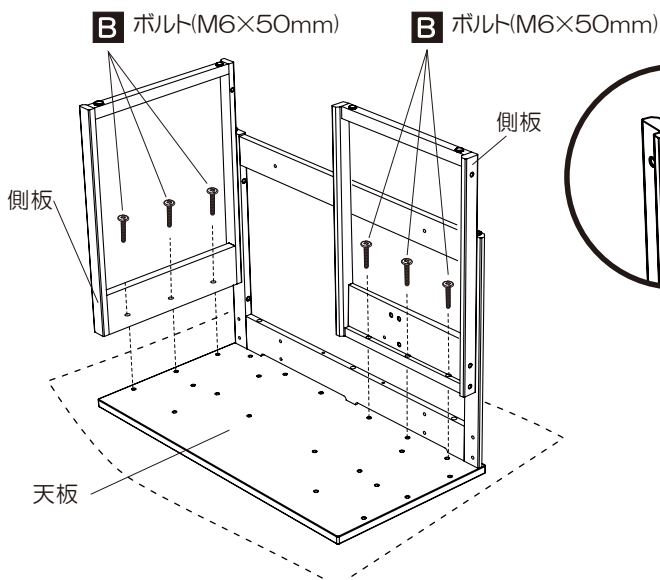
③側板と背板の組付け



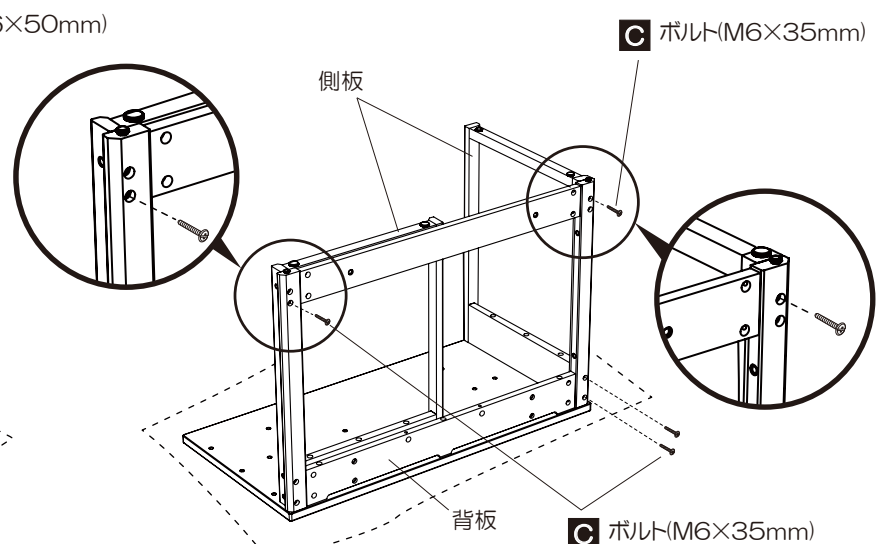
ユニットデスク

※下記説明は左にシェルフがくる組立図になっております。
シェルフを右に組付ける場合はイラストを反転させ組付けてください。

②天板と側板の組付け



③側板と背板の組付け



3 チェストの組立て方法

❗必ず2人以上で作業をおこなってください。

※チェストはご使用されるスタイルにより下図の2つの使い方があります。
P2・P3のスタイル一覧表をご覧の上、どのスタイルにするか決めてから、スタイルに応じてご使用ください。
お買い上げ時は「スタンダードチェスト」の形となっております。

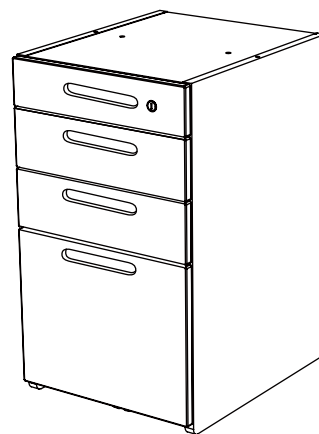
- | | | |
|--|---------------------------------------|--|
| First Living Style
ファーストリビングスタイル | Unit Wide Style
ユニットワイドスタイル | Living Style
リビングスタイル |
| Unit L Style
ユニットエルスタイル | Wide Style
ワイドスタイル | Super Wide Style
スーパーワイドスタイル |
| Separate Wide Style
セパレートワイドスタイル | | |



※スタンダードチェストは組立てせずそのまま置いて使用してください。

スタンダードチェスト

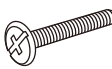
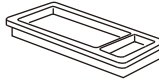
- | | |
|------------------------------------|-------------------------------|
| Compact Style
コンパクトスタイル | Unit Style
ユニットスタイル |
| Separate Style
セパレートスタイル | |



※収納チェストは下記にしたがって組立ててください。

収納チェスト

■チェスト付属品

C ボルト(M6×35mm)	キャスター	カギ	ペントレー	仕切板(下引出用)
KSK6BU635	SZC2WC91G	LTFTKD503		
				
×2	※製品に取付け済み ×1	×1	※製品に取付け済み ×1	※製品に取付け済み ×2

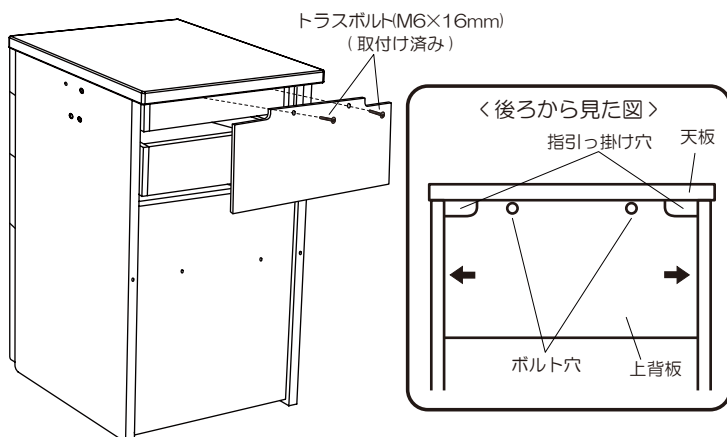
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

- ⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が飲み込むことがあります。
- ⚠ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

収納チェスト

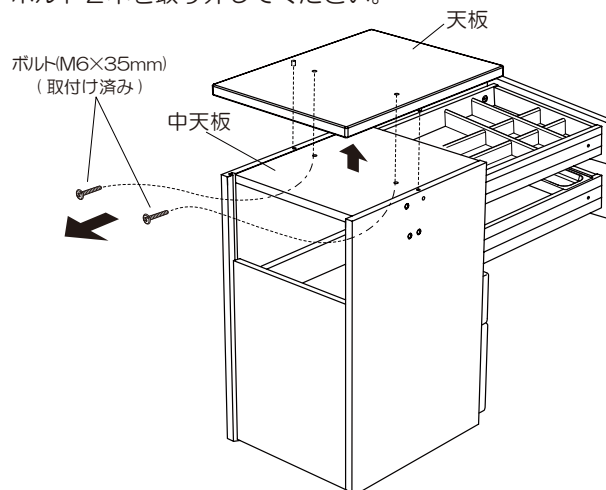
①上背板の取り外し

背面上部の上背板を上方にあるボルト2本を取り外し、上背板を右図〈後ろから見た図〉のように左右どちらかにスライドさせてから手前に引き、取り外してください。



②天板の取り外し

上から1段目と2段目の引出しを手前まで引き出し、天板と中天板を固定しているボルト2本を取り外してください。



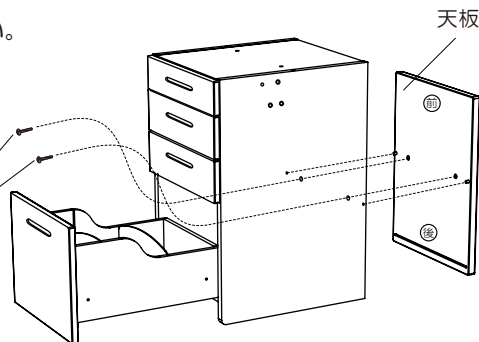
③上背板の取り付け

上背板を①と逆の手順で元に戻してください。

④天板の収納

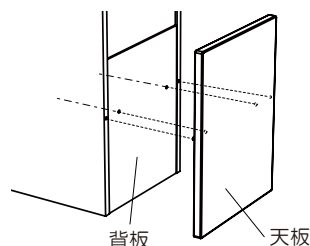
最下段の引出しを手前まで引き出し、
②で取りはずしたボルトを用いて、
チェストの内側から背板と天板を
固定してください。

ボルト(M6×35mm)
(②で取外したボルト)



天板を固定する時は、
落ちて破損することがあるので、
必ず2人で行ってください。

〈後ろから見た図〉



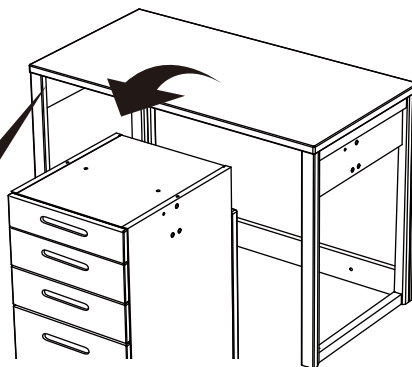
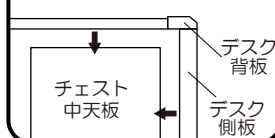
⚠ 天板をもとに戻すときは①～④と逆の手順でおこなってください。
その際、天板の前後の向きに注意して組立ててください。

⑤デスク下への設置

デスクをチェストの上からかぶせるように、設置してください。
※右図はチェストを右側に設置する場合となっております。

チェストを左側に設置する場合はイラストを反転させてご覧ください。

※デスクの側板と背板が
チェストにあたるように、
デスクを設置して下さい。



※デスクと連結する場合

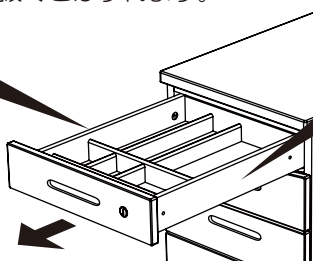
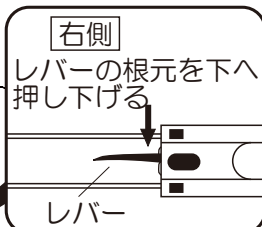
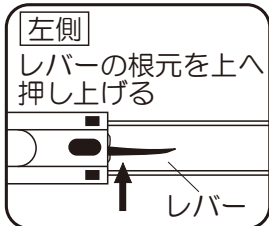
⚠ デスクとチェストは、連結せずにご使用いただくことも出来ますが、
使用中にデスクのズレが気になる場合は下記⑥～⑧の手順をおこなってください。

⚠ 引出しの取外し・取付け方法の詳細は別紙でチェストに付属してある「引出しレールの取外し・取付け方法」に
記載してあります。そちらの説明も合わせてご参照いただき、正しく引出しレールの取外し・取付けをおこなってください。

⑥引出しの取外し

最上段引出しを取り外してください。

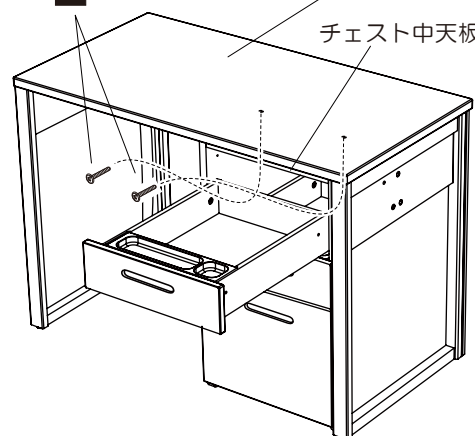
※引出しは最後まで引き出して、
レールの付け根にあるレバーを上下に
(左側は上へ、右側は下へ)
押しながら引出しを抜くとはずれます。



⑦デスクとの連結

上から2段目の引出しを手前まで引き出し、
デスク天板とチェスト中天板を付属のボルト
を用いて組み付けてください。

Ⓒ ボルト(M6×35mm) デスク天板
チェスト中天板



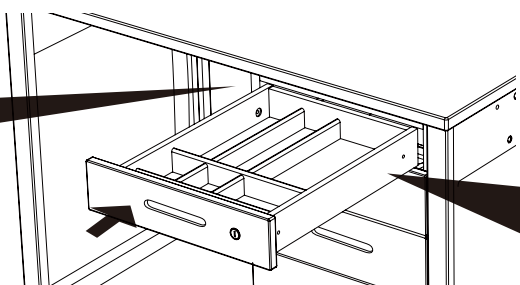
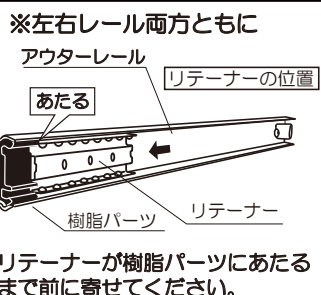
⑦引出しの取り付け

アウターレール(本体側)に取り付けてある左右のリテーナーを前まで寄せてから、
樹脂パーツの溝にインナーレール(引出し側)をはめ込んでください。

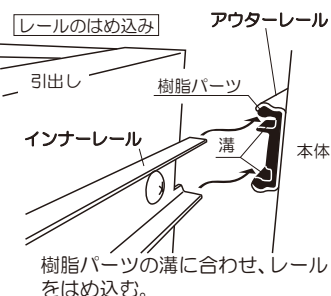
両手で引出し前板を押し込んで取付けてください。

※はめ込み時は、左右のレールを同時にはめ込んでください。

⚠ インナーレールとアウターレールが正しくはまっていない状態で
無理に押し込むと、レールが破損する恐れがあります。



※左右レール両方ともに



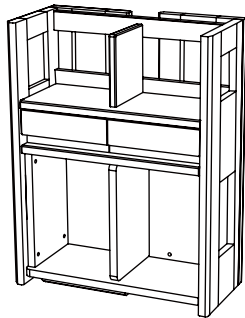
4 シェルフの組立て方法

❗必ず2人以上で作業をおこなってください。

※シェルフはご使用されるスタイルにより下図の5つの組み立て方法があります。

P2・P3のスタイル一覧表をご覧くださいの上、どのスタイルにするか決めてから、スタイルに応じたシェルフの組立てをおこなってください。

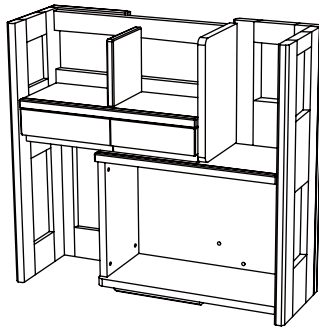
Compact Style
コンパクトスタイル



P9

コンパクトシェルフ

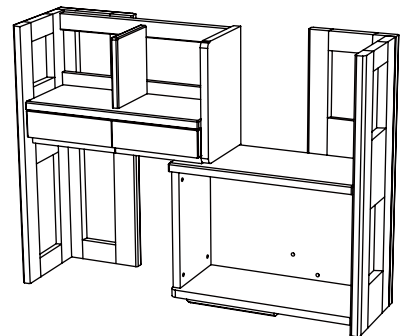
Living Style
リビングスタイル



P9・P10

リビングシェルフ

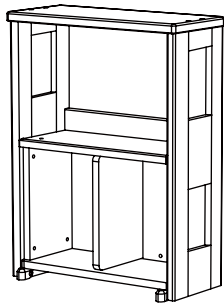
Wide Style
ワイドスタイル



P9・P10

ワイドシェルフ

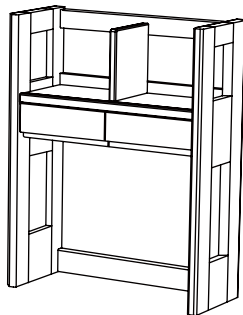
Super Wide Style
スーパーワイドスタイル



P11・P12

ローシェルフ

Unit L Style
ユニットエルスタイル



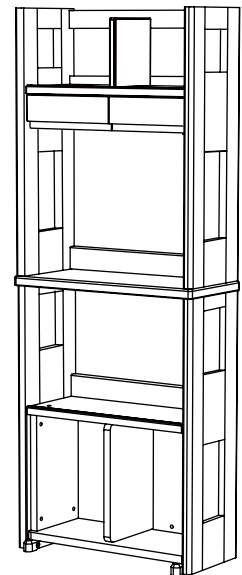
First Living Style
ファーストリビングスタイル

Unit Style
ユニットスタイル

Unit Wide Style
ユニットワイドスタイル

Separate Style
セパレートスタイル

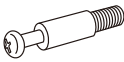
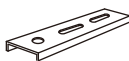
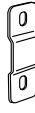
Separate Wide Style
セパレートワイドスタイル



P11・P12

ハイシェルフ

■シェルフ付属品

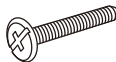
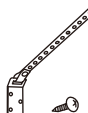
M	N	O	P	Q	R	S
連結ピン SZC8MB605	回転金具 SZC8MKN18	木ダボ DRK5WD830	ユニット連結金具 SZCTLKSUL	トラスボルト(M6×16mm) KSK6BU615	シェルフ固定金具 SZC5JK924	トラスボルト(M6×16mm) KSK6BU615
						
×15	×21	×5	×2	×6	×1	×2

※枠内の9桁表記は、部品品番となります。
※転倒防止金具の使用法は別紙で付属の取扱説明書をご参照ください。

- ⚠ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が飲み込むことがあります。
- ⚠ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

⚠ 下記部品の取付け方法は別ページに記載されております。

●キズ防止プロテクター……………P15

C	キズ防止プロテクター
ボルト(M6×35mm) KSK6BU635	YDG6KQSDU
	短×1  長×1
×1	×1 セット
フェルト GKU5FS018	転倒防止金具 SZC8TN002
	
×1 セット	×1 セット

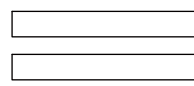
コンパクトシェルフ・リビングシェルフ・ワイドシェルフ共通

①シェルフ天板・取付け背板のデスクへの収納

この時、シェルフ天板と取付け背板はシェルフ組立時に必要ありません。
デスクの背板に収納してください。

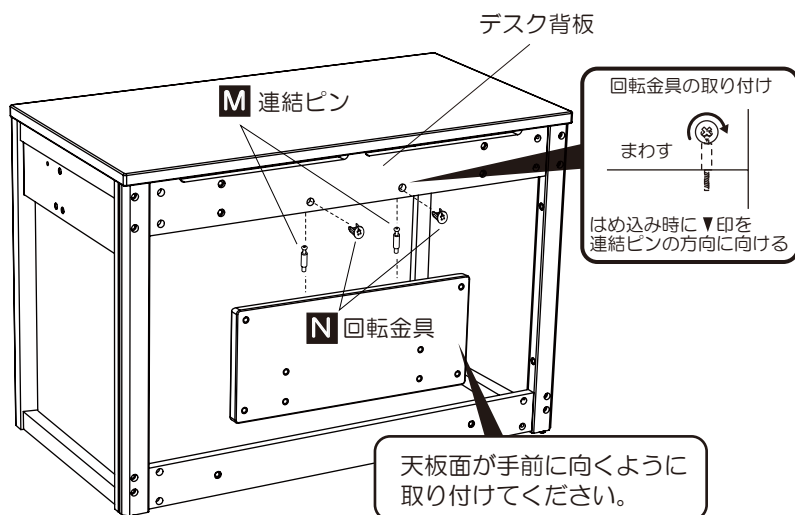
シェルフ天板 ×1

取付け背板 ×2

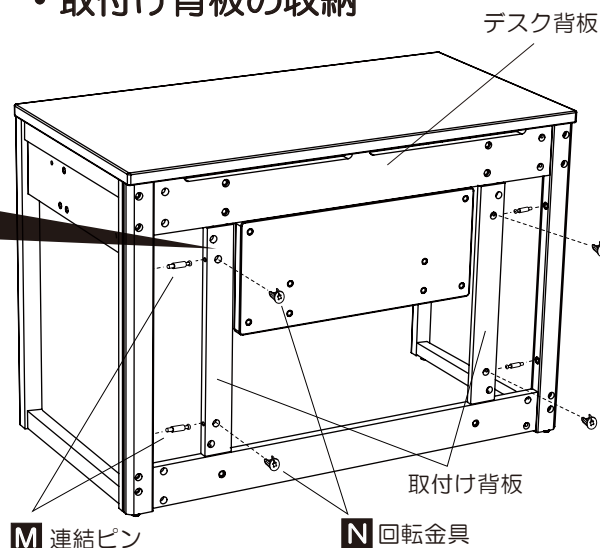


※使用しないため収納してください。

・シェルフ天板の収納



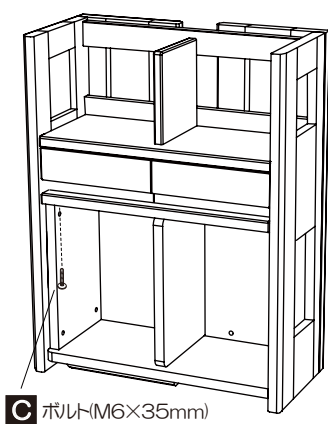
・取付け背板の収納



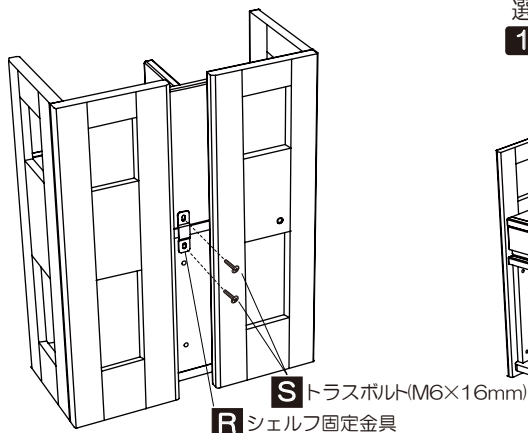
コンパクトシェルフ

②金具の取り付け

・ボルトの取り付け

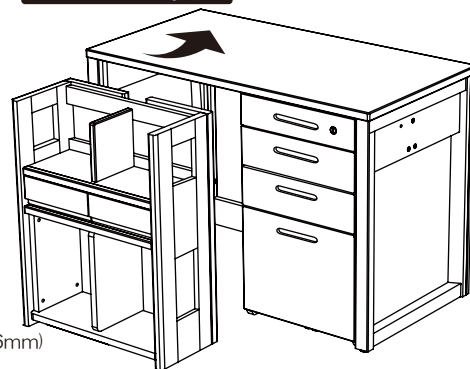


・シェルフ固定金具の取り付け



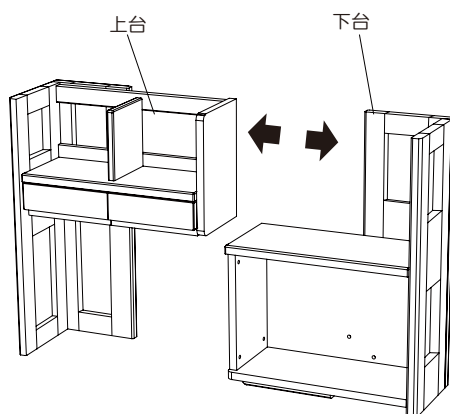
③デスクへの収納

シェルフは、デスク下で横置き、縦置きが
選べるスタイルがあります。詳しくは、
1スタイル一覧表をご確認ください。



リビングシェルフ・ワイドシェルフ共通

②上台と下台の分離

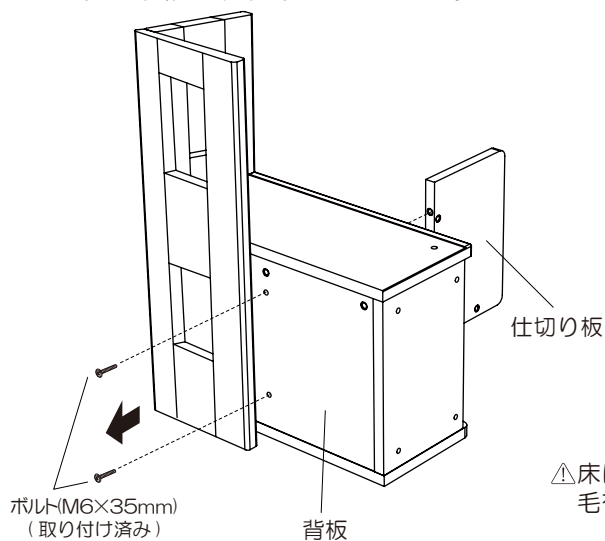


上図のように上台と下台に分けてください。

リビングシェルフ・ワイドシェルフ共通

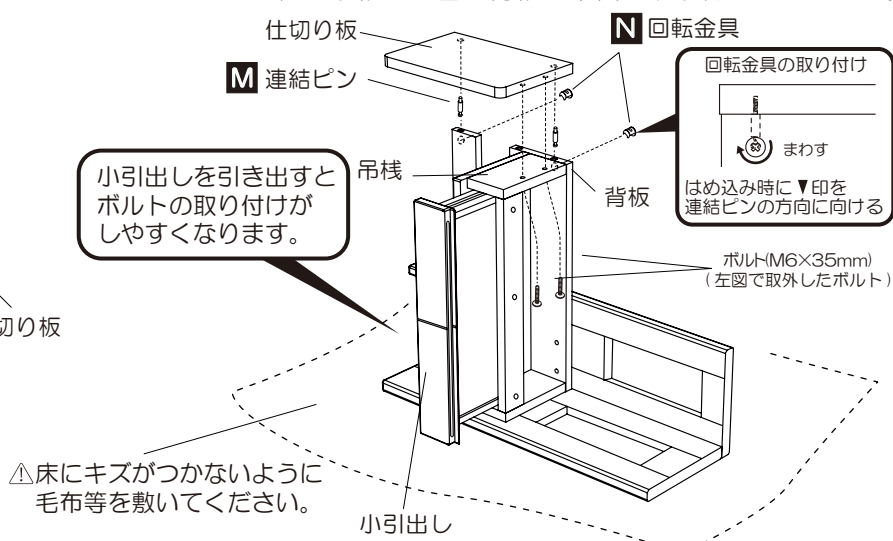
③下台仕切り板の取り外し

下台の背板から取付けされているボルトを外し、仕切り板を取り外してください。



④上台仕切り板の取り付け

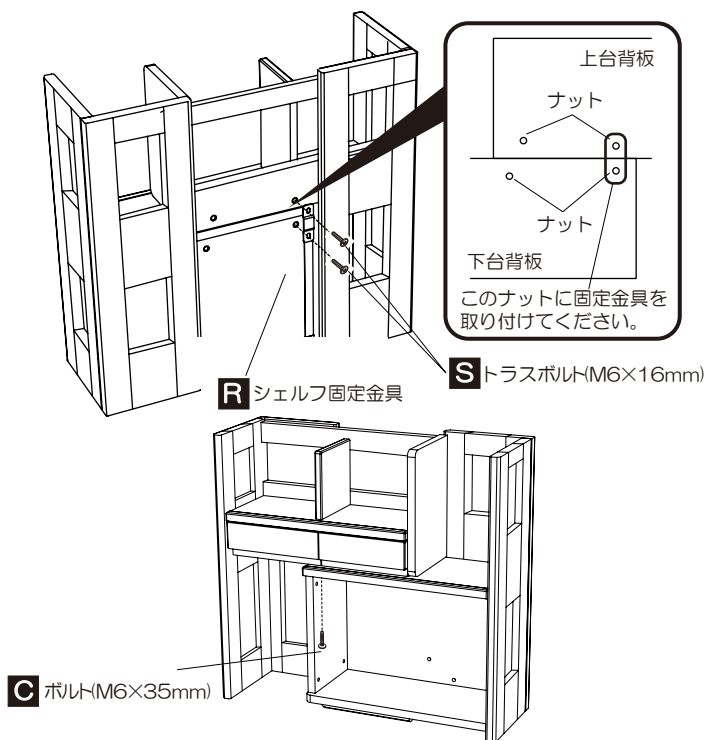
取り外したボルトと付属の部品を用いて、仕切り板上台の背板と吊棧に取り付けてください。



リビングシェルフ

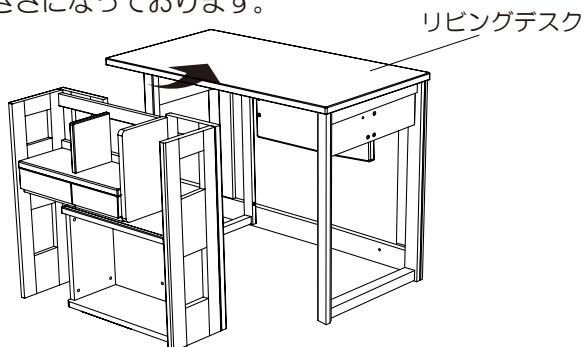
⑤上台と下台の組付け

Rシェルフ固定金具を用いて上台と下台を連結してください。



⑥デスクへの収納

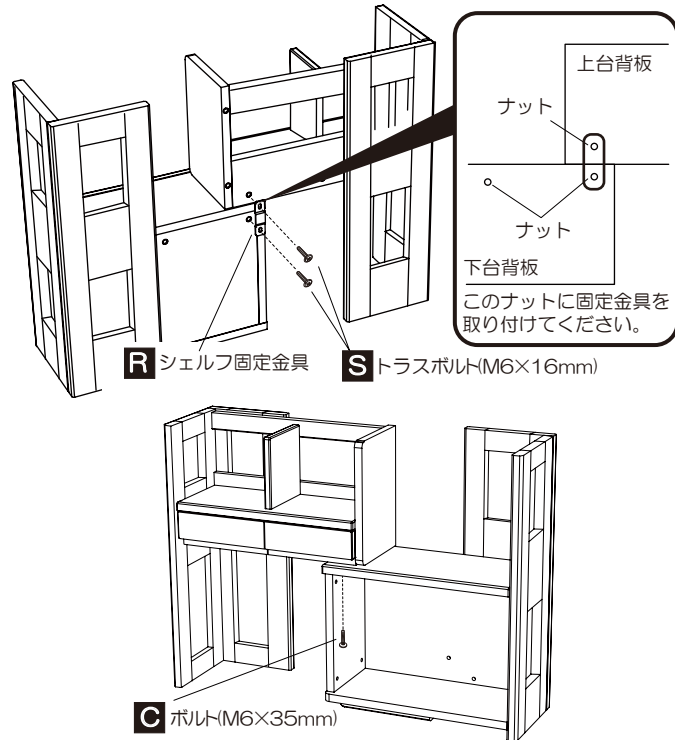
リビングデスクの足元にぴったり入る大きさになっております。



ワイドシェルフ

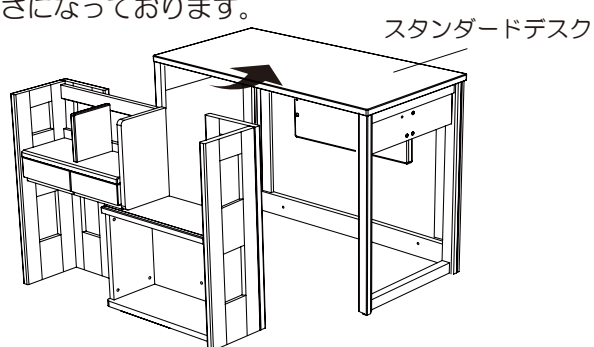
⑤上台と下台の組付け

Rシェルフ固定金具を用いて上台と下台を連結してください。



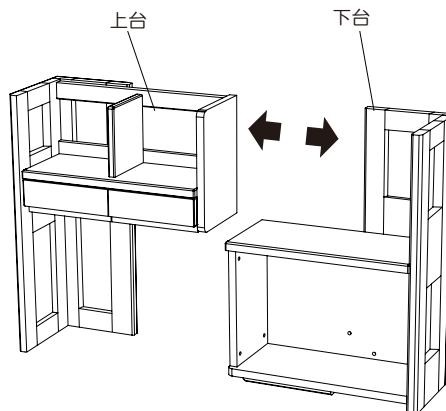
⑥デスクへの収納

スタンダードデスクの足元にぴったり入る大きさになっております。



ローシェルフ・ハイシェルフ共通

①上台と下台の分離

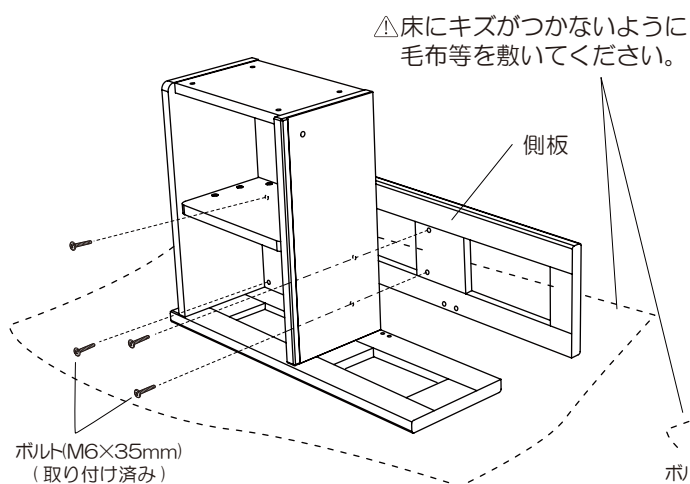


上図のように上台と下台に分けてください。

ローシェルフ・ハイシェルフ

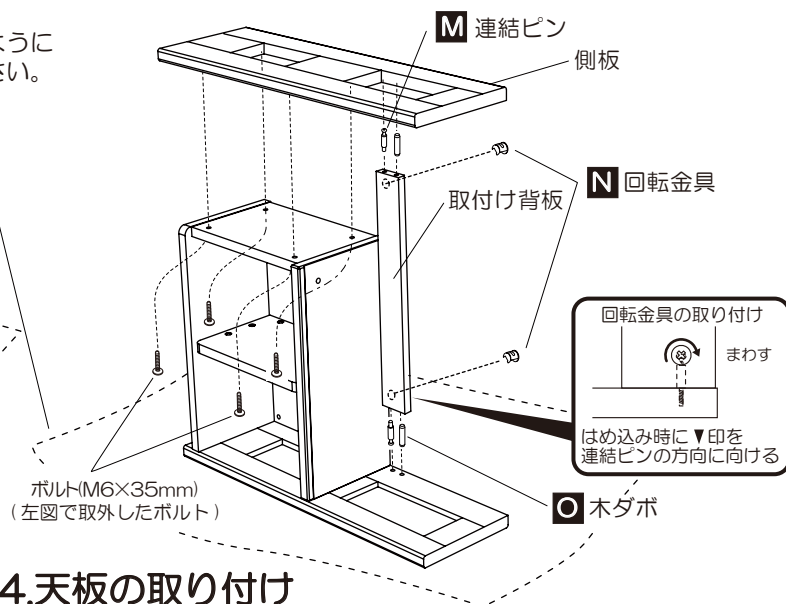
②下台の組み立て

1.側板の取り付け



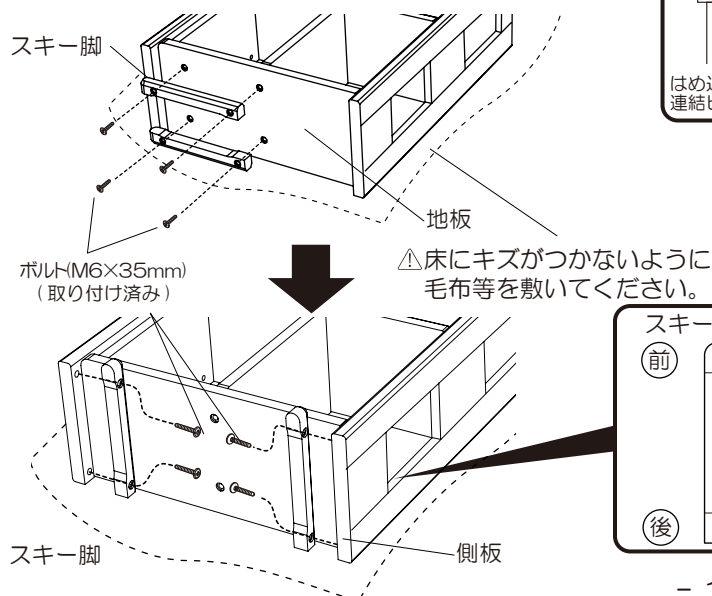
2-1.側板の取り付け

2-2.取付け背板の取り付け

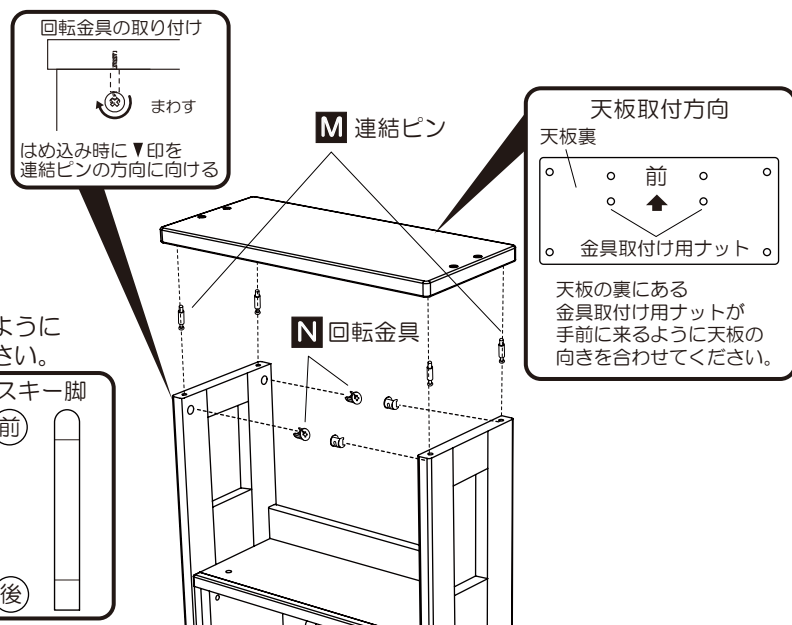


3.スキー脚の付け替え

地板裏に取り付けてあるスキー脚を取り外し、側板に取り付けてください。

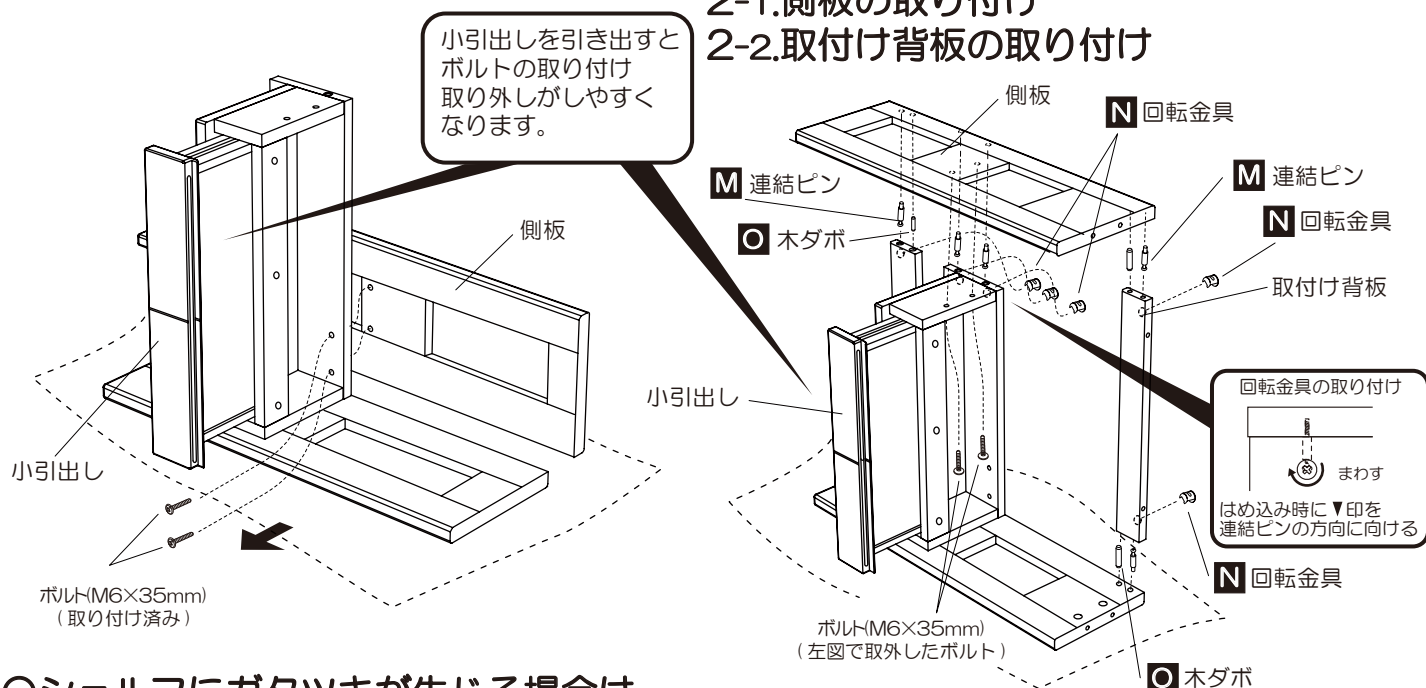


4.天板の取り付け

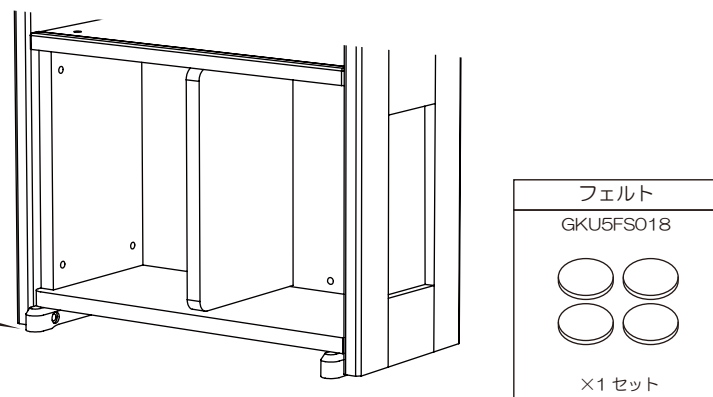
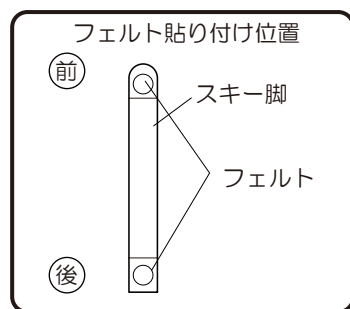


③上台の組み立て

2-1.側板の取り付け 2-2.取付け背板の取り付け



○シェルフにガタツキが生じる場合はシェルフがたつときは、付属のフェルトをスキー脚に貼り付け、ガタツキを直してください。



ハイシェルフ

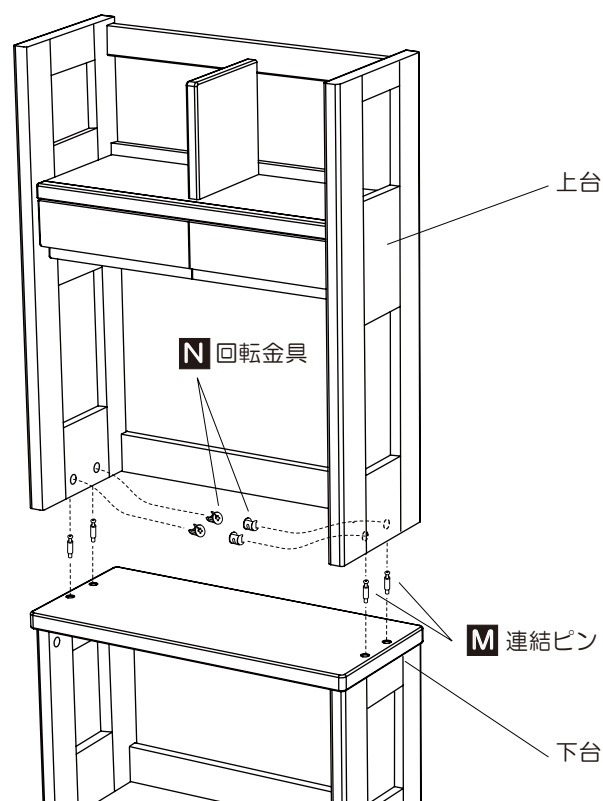
④上台と下台の組付け

■連結ピンと■回転金具を用いてシェルフの上台と下台を組付けてください。
上台は前後反転させて取り付けることもできます。



Unit Style Unit Wide Style
ユニットスタイル ユニットワイドスタイル

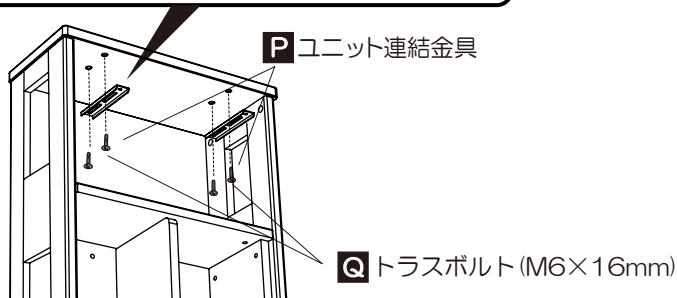
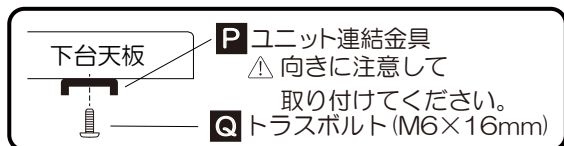
で使用する場合は、
P13 のデスクとシェルフの連結方法をご覧ください。
先にデスクとシェルフ下台を組付けた後、
シェルフ下台と上台を組付けてください。



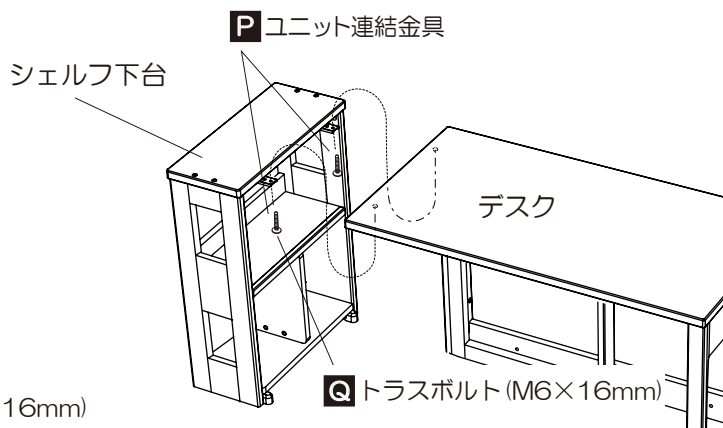
5 デスクとシェルフの連結方法

①必ず2人以上で作業をおこなってください。

①ユニット連結金具の取り付け



②シェルフ下台とデスクの連結



6 本立ての取り付け方法

■本立て付属品

T 本立て連結金具	U 皿ボルト (M6×16mm)
SZC6GKSU1	KSK660616
×2	×2

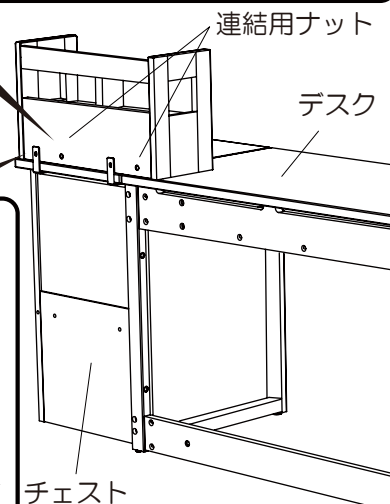
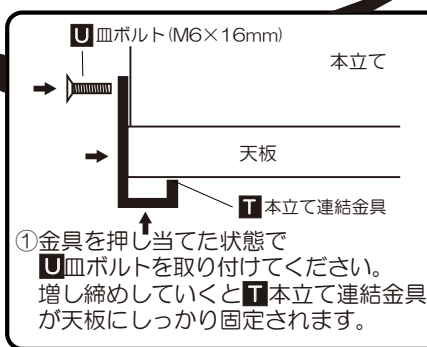
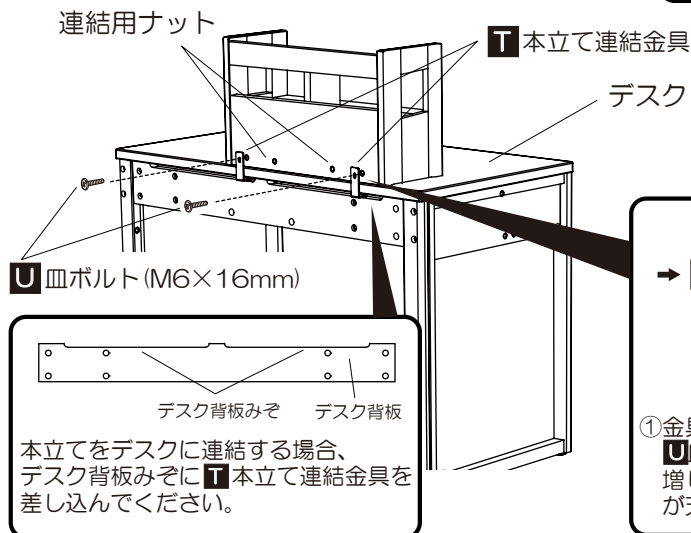
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。

- △ 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が進み込むことがあります。
- △ スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

○デスク・チェストへの取付け

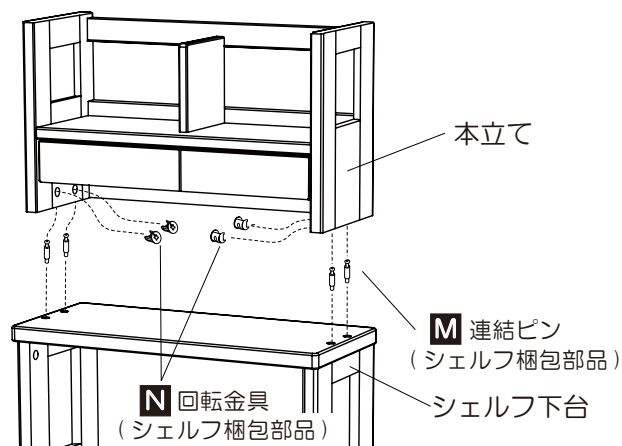
本立てはデスクとチェストの両方に連結できます。
置きたい位置を決め、金具で連結してください。

本立て背板には4つの連結用ナットがあります。
そのうち取り付け可能な2か所に**T** 本立て連結金具を取り付けてください。



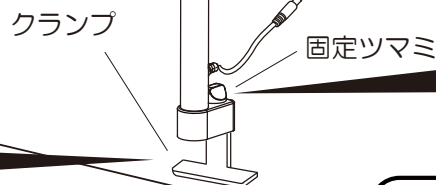
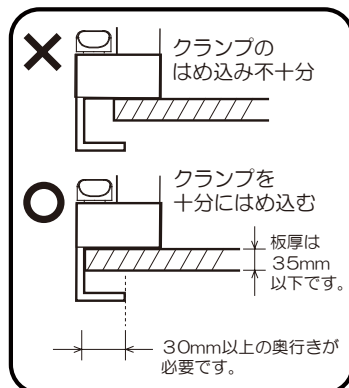
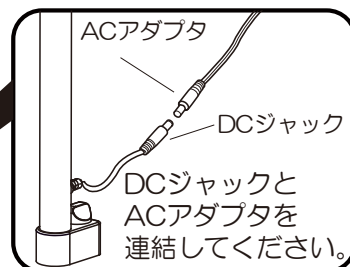
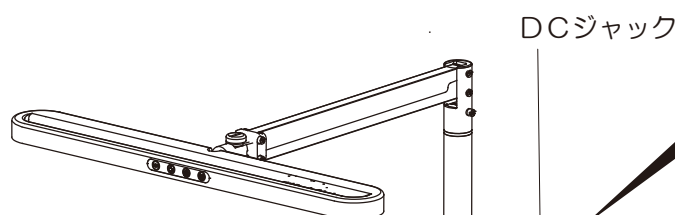
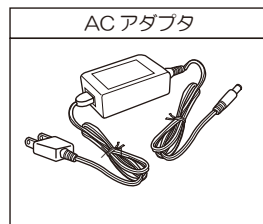
○シェルフ下台への取付け

本立てをシェルフ下台の上に組付ける場合は、
シェルフに付属している**N** 回転金具と、
M 連結ピンを用いて組付けてください。
本立ては前後反転させて取り付けることもできます。

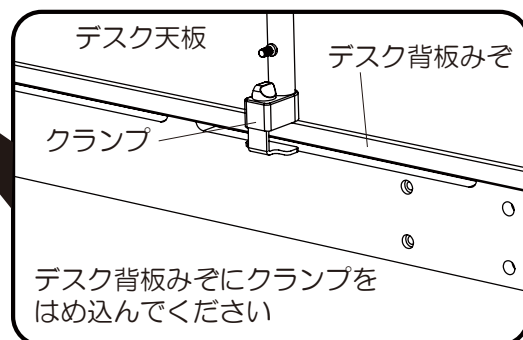


7 ライトの取付け方法

■ライト付属品



デスク天板

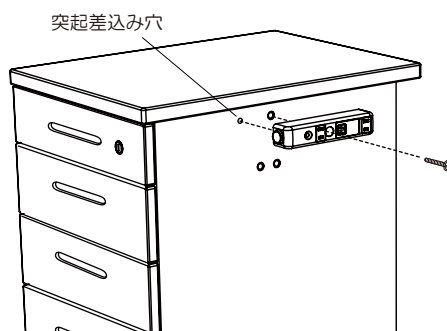
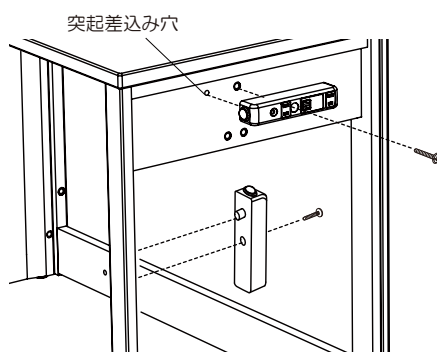


8 コンセントボックスの取付け方法

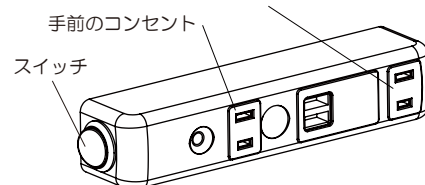
コンセントボックスはデスク側板左右、側板内面前側もしくはチェスト側板左右に取り付けることができます。いずれかお選びいただき、取り付けてください。

・デスク

・チェスト



・ライトとコンセントの結線
一番奥のコンセントにライトの差込みプラグを差し込んでください。
手前のコンセントに、ライトの差込みプラグを差し込んだ場合スイッチでのライトの点灯・消灯はできません。
(スイッチは-側に押した状態がONです。)



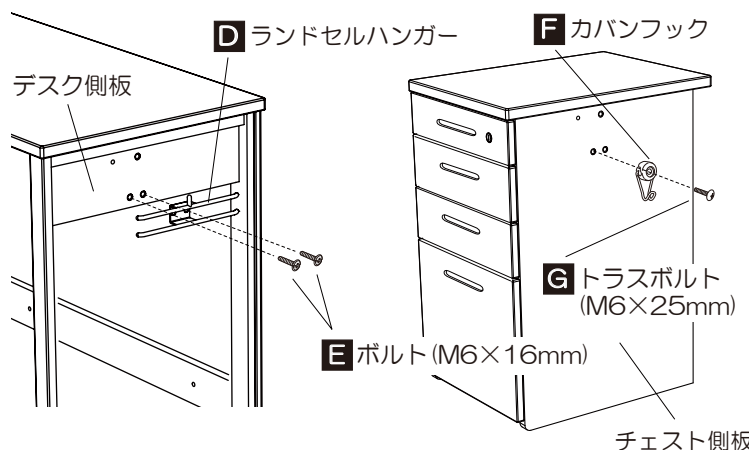
9 ランドセルハンガーとカバンフックの取付け方法

①デスク側板の左右・チェスト側板の左右いずれかに、ランドセルハンガーとカバンフックをそれぞれの専用ボルトを用いて取り付けてください。

※ランドセルハンガーは中央の引っ掛け部が上になるようにして取り付けてください。

※ランドセルハンガーの使用方法については別紙で付属しております取扱説明書の、【ランドセルハンガーの使用方法】をご覧ください。

◎ランドセルハンガーとカバンフックの耐荷重は10kgです。
→10kg以上のものを掛けると破損やケガの原因になります。

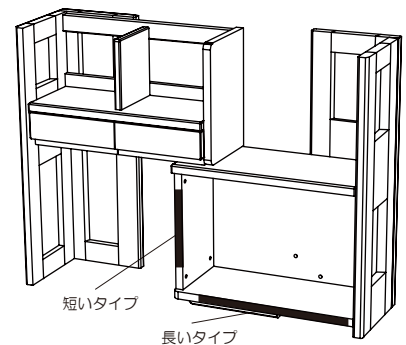
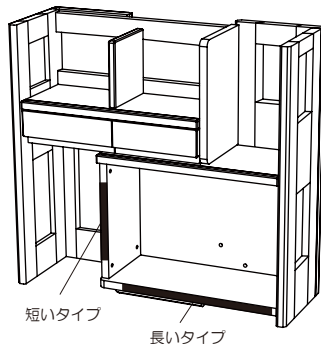
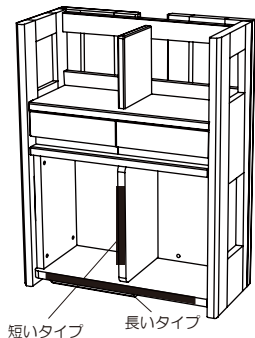
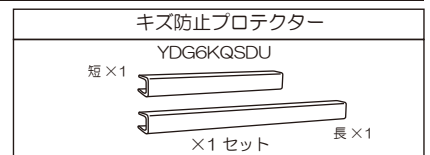


10 キズ防止用プロテクターの取付け方法

シェルフをデスク足元に収納するとき、椅子がシェルフにあたる場合があります。下記のプロテクター取り付け位置の部材にキズ防止プロテクターを挟み込む形で取り付けてください。

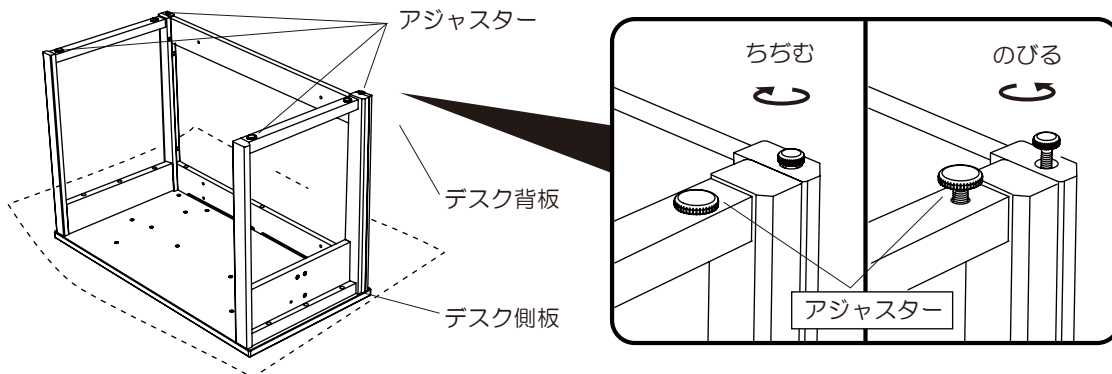
※キズ防止用プロテクターはシェルフと同梱されております。

○プロテクター取り付け位置



11 アジャスターの調整方法

デスク側板の底とデスク背板の底に高さ調整用のアジャスターが取り付けられています。デスクセットを組み付けた後、デスクががたついたりチェストやシェルフと天板高さが合わない場合は、デスクのアジャスターで調整してください。



12 各種キャップの取付け方法

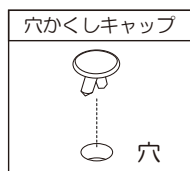
■キャップの種類

J 穴かかしキャップ	K ナット用キャップ	L ボルト用キャップ
SZC9AC18V SZC9AC18R	SZC4DC17V SZC4DC17R	SZC4BC19V SZC4BC19R
×25	×25	×5

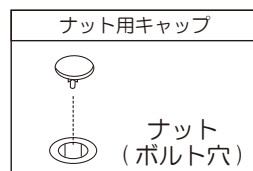
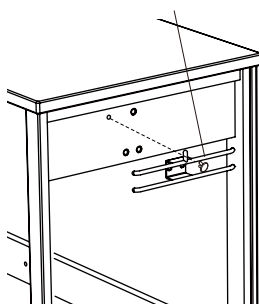
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。上段がNS色用、下段がWT色用の部品品番となります。
※各種キャップはデスクに梱包されております。
※各種キャップは余ることがあります。その他の余った部品と一緒に保管してください。

デスクセットの組付けが終わると、キャップ取り付け例をご参照のうえ、取付けたい箇所に各種キャップを取り付けてください。

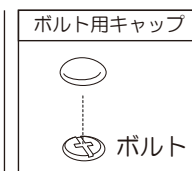
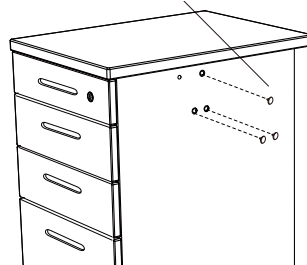
■キャップ取り付け例



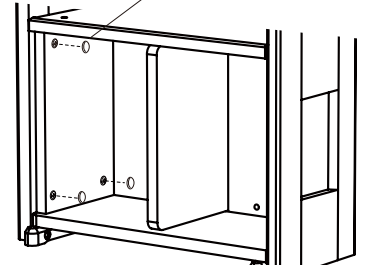
J 穴かかしキャップ



K ナット用キャップ



L ボルト用キャップ



分解と組替方法

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- スタイルを組替える場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただきながら、分解していただき、さらに表紙のイラストのどのスタイルにするかを決定のうえ、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、組立てしてください。
- 分解や組替えの際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組替えがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 組替え方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、組み替えの際には一度ご確認ください。<http://kagu.koizumi.co.jp/>

コイズミ学習デスク保証書

< 無料修理規定 >

1. 組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼ください。
 - ② お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にできない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
 - ④ 消耗品の消耗、又はそれによる故障
 - ⑤ 本書のご提示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

* ご販売店様へ

必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	LDL- _____ (引出し内の白いうラベルで品番をご確認ください。)	(お願い) お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。	
お客様	お名前		
	ご住所 〒 _____		
	電話番号 () _____		
お買い上げ日			販売店名・住所・電話番号
年 月 日			
保証期間 (お買い上げ日より)			
3ヶ年			

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇ お客様相談室 ☎550-0011
大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F ☎06(6535)9865

コイズミファニテック株式会社

☎550-0011 大阪市西区阿波座2丁目1番1号 大阪本町西第一ビルディング2F

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。